

# JFE京浜水泳部 後援会報

2017年8月31日



JFE

発行：  
水泳部後援会事務局

## 恒例の後援会・ご家族 水泳教室を開催！

### 参加者約50名の大盛況！

8月26日(土)、JFE京浜プールで昨年に続き水泳教室を開催致しました。—昨年のプール改修工事以降、2度目となる新しいプールでの開催でしたが、昨年同様、約50名の方々にご来場頂き、大盛況となりました。水泳部員から泳法や飛び込み等のレッスンをを行い、その他にも、スイカ割りなど各種イベントを実施しました。



水泳教室の様子  
選手の指導にも熱が入ります！



スイカ割り大会  
各種イベントも大好評！



優しい指導に皆笑顔  
です！

### 最後は恒例の集合写真！



これからも  
水泳部へのご支援・  
ご声援を宜しくお願  
い致します！

# 日本実業団全国大会を振り返って ～監督・主将 感謝の言葉～

先日の後援会報(号外)でお伝えいたしました通り、JFE京浜水泳部は、8月5、6日に行われた「日本実業団水泳競技大会」において、一般男子の部では惜しくも準優勝、年齢別では3年連続の優勝を果たしました。水泳部の小倉監督・金谷主将に当大会の振り返りの言葉を頂きました。

「日本実業団大会を終えて」



JFE京浜水泳部主将  
金谷 優気

8月5、6日に静岡県富士市で行われた日本実業団水泳競技大会において、一般男子の部は準優勝と、目標としていた王座奪還はなりませんでしたが、尚、年齢別の部においては見事3連覇を達成しました。また、総合得点で一〇〇点を超えたのは過去にない快挙です！

スタッフ・選手全員がこの実業団の為に全て捧げてきましたが、目標を達成する事が出来ず、悔しくて悔しくてたまりません。しかし、この結果を真摯に受け止め、来年から新体制となる日本実業団に向けてまた全力で取り組んで参ります。

最後になりましたが、応援に駆け付けてくださった日下所長をはじめ、石毛後援会長、後援会の皆様本当にありがとうございます。心より感謝申し上げます。これからも熱心な応援を送っていただけるチームであるべく日々精進していきますので、引き続きご声援の程宜しくお願い致します。





# 日本実業団全国大会を振り返って ～監督・主将 感謝の言葉～

- ・「一般男子の部」準優勝
- ・「年齢別の部」3連覇達成
- ・「一般女子の部」新人1名出場



JFE京浜水泳部監督  
小倉 智也

「ご安全に。監督の小倉です。後援会の皆様、水泳部員が所属している会社の方々のご支援に心から感謝申し上げます。」

今年の日本実業団水泳競技大会は静岡県富士水泳場で四一五チーム（二八〇六名）が参加して開催されました。JFE京浜水泳部は今年から一般男子、年齢別の他に女子部員が1名加入して、仕事とトレーニングを両立させながら築き上げてきた団結力で日本実業団水泳競技大会をむかえました。

大会会場には、日下所長、石毛副所長、岩山副所長、本社からは渡辺専務、また京浜協力会からも社幹部の方々をはじめ多数の方々が応援に駆けつけて下さいました。一般男子の部では昨年4連覇を逃したため（昨年は自衛隊と同点リレー得点差で準優勝）今年には王座奪還を目指しました。

今年にはミキハウス、イトマン等、多数のオリンピック選手も出場し予選からハイレベルな戦いとなり、我がチームも多くの選手が自己ベストタイム、シーズンベストタイムを更新し大健闘しましたが、オリンピック選手が加入した自衛隊に及ばず準優勝となりました。

年齢別の部では圧倒的な強さで過去最高得点を獲得し3連覇を達成しました。なかでも200mフリーリレー、200mメドレーリレーでは共に大会新記録でJFE京浜チームのチーム力が大いに発揮された内容でした。

また一般女子の部で出場した新人1名も出場した2種目とも決勝に進出しチームと応援席を大いに盛り上げてくれました。

来年からは日本の水泳競技レベル向上の目的によりチャンピオンシップ大会に近づけるため競技種目を改定し日本社会人水泳選手権大会として開催される予定です。

特に年齢別の部は今大会が最後となるため3連覇で有終の美を飾ることが出来ました。

今後ともJFE京浜水泳部は社会人スイマーとして仕事と水泳の両立を目指して取り組んでまいりますので引き続き皆様の応援をよろしくお願い申し上げます。

# 第68回 日本実業団 水泳競技大会 結果報告(詳細)

- 大会名称 第68回 日本実業団水泳競技大会
- 日 程 2017年8月5日(土)・6日(日)
- 会 場 静岡県富士水泳場(富士市)
- 成 績 一般男子の部:準優勝、年齢別の部:優勝

※各種目決勝順位によるポイント制  
(1位8点、2位7点…8位1点)

1位:自衛隊体育学校 103点	1位:JFE京浜 100点
2位:JFE京浜 65点	2位:富士通 47点
3位:ミキハウス 55点	3位:海自横連 32点

## 一般男子・女子の部

名前	種目	予選		決勝(1~8位)		得点
		タイム	順位	タイム	順位	
1 山崎 智史	200m個	2分07秒89	10位			
2 三島 将嵩	200m自	1分51秒75	7位	1分52秒06	8位	1
	400m自	3分58秒27	5位	3分59秒72	7位	2
3 氏林 倭人	100m背	56秒08	5位	56秒14	6位	3
	200m背	2分05秒85	8位	2分10秒79	8位	1
4 伊澤 賢司	100m自	50秒78	3位	51秒01	4位	5
5 金谷 優気	100m平	1分02秒42	13位			
	200m平	2分15秒01	10位			
6 上島 俊	100m背	57秒27	9位			
	200m背	2分04秒93	4位	2分05秒40	6位	3
7 岡本 雄樹	100m平	1分02秒35	10位			
	200m個	2分04秒06	2位	2分04秒44	5位	4
8 浜谷 憲周	100mバ	53秒87	2位	53秒53	4位	5
	200mバ	2分05秒94	5位	2分02秒28	5位	4
9 谷本 佳紀	200mバ	2分07秒25	7位	2分00秒86	4位	5
10 後藤 弘樹	200m平	2分12秒81	6位	2分12秒95	8位	1
11 宮本 健史	100m自	51秒22	9位			
	100mバ	55秒29	8位	54秒85	8位	1
12 小嶋 辰哉	200m自	1分50秒53	1位	1分51秒33	7位	2
	400m自	4分02秒02	10位			
13 中村 一弥	400mMR	59秒75	6位	予選第1泳者		
	400mFR	54秒28	2位	予選第4泳者		
14 西尾 幸四郎	400mMR	1分03秒87	6位	予選第2泳者		
	400mFR	53秒16	2位	予選第3泳者		
15 菊池 悠雅	400mMR	54秒54	6位	予選第4泳者		
リレー	400mMR	3分55秒82	3位	3分40秒92	2位	14
	400mFR	3分34秒67	4位	3分23秒24	2位	14
<b>一般男子総合得点</b>						<b>65</b>
1 小西 侖実	50mバ	29秒08	8位	28秒84	7位	2
	200m個	2分23秒46	4位	2分22秒28	4位	5
<b>一般女子総合得点</b>						<b>7</b>

赤文字は自己ベスト

JFE京浜水泳部新記録

## 年齢別の部

年齢区分	名前	種目	予選		決勝(1~8位)		得点
			タイム	順位	タイム	順位	
50才以上	中村顧問	50m自	30秒05	50位			
	小倉監督	50mバ	30秒51	17位			
	横久HC	50m背	39秒65	45位			
	藤本	50m平	33秒22	4位	33秒46	4位	5
	桑原副部長	50m背	36秒63	31位			
	高島	50m平	33秒05	2位	33秒06	2位	7
	大久保	50mバ	30秒80	21位			
		50m自	28秒42	19位			
40才以上	杉沢C	50mバ	30秒45	52位			
		50m背	35秒34	51位			
	山口スタッフ	50mバ	30秒45	39位			
		50m自	28秒60	24位			
	東郷	50m自	25秒33	4位	24秒69	2位	7
		50m平	29秒00	1位	29秒81	2位	7
大岩	50m背	29秒79	8位	29秒52	5位	4	
30才以上	林	50m背	27秒70	7位	27秒67	7位	2
	橋爪	50mバ	26秒65	19位			
	内山	50m自	23秒64	5位	23秒62	5位	4
		100m自	52秒95	5位	52秒47	3位	6
	池上	50m平	29秒26	2位	29秒29	3位	6
		100m平	1分03秒68	1位	1分03秒21	2位	7
	田口	50m自	23秒95	7位	24秒05	8位	1
		100m自	52秒70	2位	52秒69	4位	5
	植木	50mバ	25秒67	8位	25秒48	8位	1
	竹本	50m背	26秒93	1位	26秒84	3位	6
市地	200mMR	28秒51	1位	予選第1泳者			
	200mFR	24秒70	1位	予選第4泳者			
リレー	200mMR	1分47秒75	1位	1分42秒58	1位	16	
	200mFR	1分38秒41	1位	1分35秒31	1位	16	
<b>総合得点</b>							<b>100</b>

青文字は大会新記録